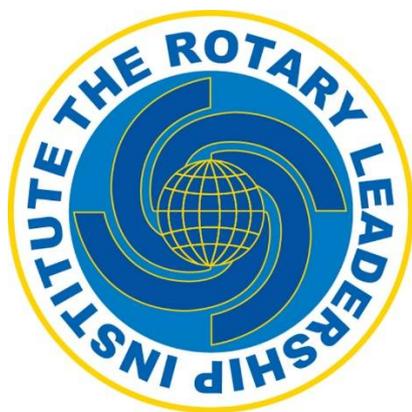


オンライン RLI セッションの進め方

パートⅢ

サンプル



RLI 日本支部 ファシリテーター委員会

担当：木下 光一 (RID2720 PDG)

1. 戦略計画とクラブの分析

1. 自己紹介 ファシリテーターのみの場合 1分以内
2. 本セッションの加わり方・役割での位置づけを確認 1分以内
3. セッションの目標の確認 00:02~00:05
 - A. あなたのクラブを分析する
 - B. 戦略計画に対する価値と立案過程を理解する
 - C. 改善すべき分野を再検討する
 - D. いかにして特定の改善がなされるかを議論する
4. セッション /*オンラインでのセッションに不慣れな参加者のため、ファシリテータが積極的に声をかけて意見を引き出すこと
- クラブの自己評価表について 00:05~00:25
 - 全体をざっと目を通してもらう 00:05~00:09
 - クラブ管理について記入してもらう 00:09~00:14
 - 意見交換 00:14~00:25
- 国際ロータリーの戦略計画を復習し、クラブの戦略計画を考えてみる
 - RI 戦略計画をざっと説明してもらう 00:25~00:28
 - クラブの戦略計画についてどう考えるか 意見交換 00:28~00:35
 - クラブ戦略計画立案ワークシートに記入してみる 00:35~00:42
5. まとめ 00:42~00:45
 - 私たちは何のためにロータリーをしているのか、それを実現するためには望ましいクラブになる必要がある

2. ロータリー財団 国際奉仕

1. 自己紹介 ファシリテーターのみの場合 1分以内
2. 本セッションの仕組み・役割での位置づけを確認 1分以内
- 3. セッションの目標の確認 00:02~00:05
 - A 国際奉仕の機会について学ぶ
 - B 私たちの職業上の技術を国際奉仕プロジェクトに活用する
 - C ロータリアン行動グループが如何に私たちの活動を広げるかを学ぶ
 - D 国際法師に関するアイデアを探求する
4. セッション 00:05~00:41

/*オンラインでのセッションに不慣れな参加者のために、ファシリテーターが積極的に声をかけて意見を引き出すこと

| | | |
|-----|---------------------|-------------|
| テーマ | 海外の地域課題の解決にどう向き合うのか | 00:05~00:13 |
| | どんな方法があるか | 00:13~00:22 |
| | ロータリー財団の活用 | 00:22~00:31 |
| | グローバル補助金事業の創造 | 00:31~00:41 |
5. まとめ 00:41~00:45

地域課題の解決が世界平和の実現につながることを理解し、活動に参加することによって自分の成長を実現する

3. 公共イメージと広報

1. 自己紹介 ファシリテーターのみの場合 1分以内
2. 本セッションの加わり方・役割での位置づけを確認 1分以内
3. セッションの目標の確認 00:02~00:05
 - A ローター、クラブ、会員についての公共イメージについて考える
 - B 広報戦略によってクラブがどう変わるか
 - C 広報の対象者を確認し、その人たちへの効果的な広報の方法を考える
4. セッション 00:05~00:42
 - /*オンラインでのセッションに不慣れな参加者のために、ファシリテーターが積極的に声をかけて意見を引き出すこと
 - クラブが広報しようとする対象の人々は？ 00:05~00:14
 - クラブはなぜ広報に力を入れる必要があるのか 00:14~00:24
 - その効果的な方法は？ 00:24~00:34
 - クラブや会員は地域社会から見てどんな存在でしょうか？ 00:34~00:42
5. まとめ 00:42~00:45
 - ロータリークラブは内部の会員に対してはもちろん、外部の地域社会に対して質の高い広報をし続けることで成長する。広報は戦略の一部である。

4. 強いクラブを創る

1. 自己紹介 ファシリテーターのみの場合 1分以内

2. 本セッションの加圧・減圧・イェルでの位置づけを確認 1分以内

3. セッションの目標の確認 00:02~00:05分

A 時代によって変化するロータリーに対する期待
変化するものと変化しないもの

B ロータリーはその期待に応えられているか
応えられているものといないもの

C ロータリーは約束しているか？何を誰に対して
その約束を果たすために何ができるか

4. セッション

/*オンラインでのセッションに不慣れな参加者のために、ファシリテーターが積極的に声をかけて意見を引き出すこと

A ロータリーに対する期待について 00:05~00:20

テーマ 会員、会員候補者の期待

地域社会の期待

ロータリーはその期待に応えられているか

応えられているものといないものをあげる

B クラブの健康チェック 00:20~00:42

テーマ クラブの運営についてチェックをして情報交換

会員増強についてチェックをして情報交換

5. まとめ 00:42~00:45

資料に触れながら、特に事業の期待と成果シートをセッション後に埋めてみることを勧める。強いクラブ創りは戦略とコツコツ努力の積み重ねであることを納得してもらおう。

5. 規定審議会・決議審議会

1. 自己紹介 ファシリテーターのみの場合 1分以内
2. 本セッションの仕組み・役割での位置づけを確認 1分以内
3. セッションの目標の確認 00:02~00:05
 - 規定審議会 3年に一度開催 組織規定の改定
 - 決議審議会 毎年オンラインで開催 決議案の採択
 - 国際ロータリーの立法機関 各地区から1名の代議員
4. セッション 00:05~00:42
 - /*オンラインでのセッションに不慣れな参加者のために、ファシリテーターが積極的に声をかけて意見を引き出すこと
 - ロータリーの何を变えたいですか? 00:05~00:14
 - 变える方法 00:14~00:24
 - クラブ、地区
 - RI理事会
 - 規定審議会
 - 規定審議会について 00:24~00:42
 - *写真やビデオを见てもらう
5. まとめ 00:42~00:45
 - ロータリーは時代とともに变わり続けなければ存続できません。
 - 規定審議会・決議審議会に提案すれば、私たちの意思で、ロータリーを变えることができます。ロータリーの本質を捉えて考えて行きましょう。

6. 変化をもたらす

1. 自己紹介 ファシリテーターのみの場合 1分以内
2. 本セッションの仕組み・役割での位置づけを確認 1分以内
3. セッションの目標の確認 00:02~00:05
 - A RLI の改善について経験者として考える
 - B RLI をクラブや他の市民団体、社会生活、職業でどう活かすか
 - C RLI の改善について考える
4. セッション 00:05~00:42

/*オンラインでのセッションに不慣れな参加者のために、ファシリテーターが積極的に声をかけて意見を引き出すこと

 - a RLI を学んだことで、あなたのクラブに変化をもたらせそうですか？ 00:05~00:14
 - b RLI で学んだリーダーシップをロータリーでどう活かしますか？ 00:14~24
 - c RLI で学んだリーダーシップを仕事でどう活かしますか？ 00:24~34
 - d RLI をどう改善すればより良い成果を上げられるでしょうか？ 00:34~42
5. まとめ 00:42~45

ご卒業おめでとうございます。

RLI で学んだリーダーシップをロータリーはもちろん、仕事や社会生活、そして家庭で実践して幸せな人生に磨きをかけてください。